

紅葉(?)の栗駒山

【山行日】 2014年10月11～12日(土日)

【集合場所】 小山市役所 午前6時

【交通・費用】 車1台 21,000円

【メンバー】 CL 仙石、諏訪、山田、梶内、塚原 計5名

台風19号が北上してきている。先週の18号に引き続き日本列島を縦断しそうだ。当初の予定では、初日岩手に入り平泉をゆっくり観光、二日目に栗駒山に登る予定としていた。

台風が来る前に登ってしまおうということで、小山出発を1

時間早めた。結果的には当日は風が強く、東栗駒で撤退。翌日中央コースから再チャレンジ、台風の北上が遅れ、風も収まり絶好の登山日和となり大賑わいの山頂を踏むことができた。



10月11日

【コースタイム】

小山市役所駐車場 5:00＝栃木 IC＝東北道＝

若柳金成 IC＝いわかがみ平 10:20～10:45＝

新湯沢徒渉点 11:50＝東栗駒山 12:23～12:31＝

新湯沢徒渉点手前昼食 12:50～13:15＝

いわかがみ平 14:35～14:45＝

ハイルザーム栗駒 15:00(泊)



小山市役所を予定より1時間早く出発。一路東北道を北へ。さすが三連休の初日、車の列が続く。安達太良山、吾妻連峰、蔵王と過ぎ、若柳・金成ICからいわかがみ平に向かう。

道すがら、混雑時にはいこいの村跡の駐車場からシャトルバスが出るとの案内板に気づく。いこいの村跡の駐車場から先へ進めて、いわかがみ平の駐車場まで入れた。もうすでに下山してきている人たちがいるらしい。紅葉はここまで登ってくる間が良いようである。上がるに従い、茶色が目立つようになってくる。



車を降りると、ぶるぶると寒い！ 雨具をつけてしまうように指示する。東栗駒コースの入り口、道がぬかるんで良くないとの注意書きがある。登り始めて納得。ぬかるみと高い段差、岩の上を這い上る。ちょっと大変だった人もいたようです。徒渉点までで結構時間がかかってしまう。

徒渉点では100mほどナメ状の沢を辿って尾根にとりついてゆく。尾根に出ると栗駒山がその姿を大きく現す。でも、風が強い。飛ばされそうになるくらいの風も吹く。何とか東栗駒まで達して岩陰で休憩。ここまで随分時間がかかっていて、すでに12時半を回っている。ここから山頂ま

では1時間ちょっと、下山に1時間半、この風の中を行動するのはちょっとリスクがあると考え、ここで撤退することとした。下りにも注意し下山となった。

ハイルザーム栗駒は、5人一部屋、2階ロフトにベッド2つ、下が和室の作り、食事もおいしく満足のお宿でした。

10月12日

【コースタイム】

ハイルザーム栗駒 8:15=いこいの村跡駐車場 8:25~8:30=いわかがみ平 8:40~8:50—
中央コースを登る—東栗駒からの分岐 10:45—栗駒山 11:00~11:45—いわかがみ平 13:20~13:30=
ハイルザーム栗駒(入浴) 14:20=若柳金成 IC=東北道=栃木 IC=小山

2日目は観光とも思ったが、せっかく山登りに来たんだから、今日こそリベンジ？！

今日は、いこいの村跡地の駐車場に招き入れられ、ここからシャトルバスとなる。バスの窓から眺める紅葉もまた良い。

いわかがみ平に着く。幸いにも、昨日の風は収まり、登山日和となっている。今日は、整備された遊歩道の中央コースに行くことにする。昨日の東栗駒の荒れた登山道とは違い、石畳状態のところもあり整備されて歩きやすい。階段、段差も小さく、小さな子供づれの人たちも登っている。

紅葉はいわかがみ平あたりが最盛期、登るに従って、枯れ枝が目立つ。昨夜、宿の人に聞いたら、今年の紅葉は例年より2週間ほど早かった、とのこと。例年であれば、今週が全山紅葉のはずであったが。それにしても次から次から登ってくるし、先の方の尾根筋を見ても、頂上へと行列となって登っている。さすがに紅葉の名所といわれるだけのことはある。



今日もダブルストックを使った歩行訓練をかねて登る。2本使うことによって体が曲がらず、しゃんと立って歩けるという感じだ。足への負担も軽くなるようであった。

昨日登った東栗駒が右手に、左手には山頂に続くゆったりとした稜線が山頂まで続く。東栗駒からの道をあわせると、急な階段をひと登りで山頂に出る。山頂は登山者でいっぱい。思い思いに山頂のひとときを過ごしている。我々も山頂のちょっと先で昼食とする。周囲の展望は最高である。まず、西にピラミダルな鳥海山、南西には月山、薄らと朝日、南には蔵王連山、北には焼石、北東の雲海の上に早池峰、360度の展望を満喫する。

ゆっくりとした時間を過ごし下山。その前に写真撮影です。山頂の山名版の前は写真撮影の順番待ちでした。下山はダブルストックで楽ちん、みんなずいぶん上達した。快調に歩きいわかがみ平に下山。ハイルザーム栗駒で温泉をいただき満足満足。

今回は平泉観光はできませんでしたが、二日間掛けて栗駒山を楽しむいい山旅になったと思います。

(仙石 記)



